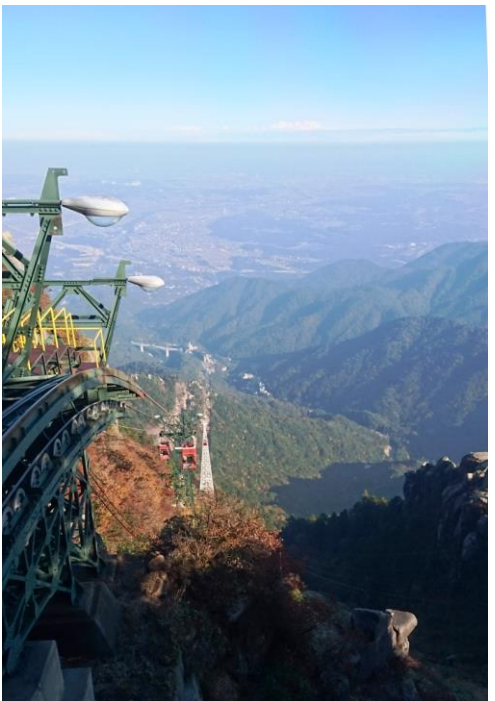


# 「家がいいね」 第162号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2017. 11. 6



10月下旬は日曜毎に台風に襲われました。浸水被害の方へ心よりお見舞い申し上げます。霜月となり、紅葉時期と聞き御在所岳に登りましたが、まだ暖かいのか、黄葉が主でした。谷間の渓流沿いは冷えるため、もみじが赤くなる準備中でした。これから朝晩冷え込むたびに葉が色づき落ちる光景が近くでも見られるでしょうね。皆さまも温かくしてお過ごしください。

## 視線は気になるものなのです

老医師の形見分けで頂いた能面は、普通の家には落ち着かず、クリニクに戻ってきました。皆様の方向を見るのではなく、私の医師免許証を凝視してくれていますのでお気づきになる機会は少ないと思います。この写真を撮ろうとしたら、最近のカメラでは顔認証の四角い枠が表示されるのには驚きました。試しに仏像画に向けても反応し、人の顔認識プログラムが発動するようです。



実は人間の脳は、顔の表情を実に細かく感知すると言われ、目の表情さえ読みます。もし過剰に読み込み過ぎると、対人恐怖さえ持ってしまうます。お互いに柔らかい雰囲気です。居たいものです。



## 「玉手箱 開けないで！」 あなたなら？

患者さんそれぞれに、自分の物語をお持ちだと日頃感じます。浦島太郎の昔話、玉手箱と似通った物語も感じます。竜宮で楽しく過ごした時の後（3日が戻ってみれば3百年と分り）**馴染めない日常を過ごさなければならぬ孤独は、今でもありそう**な話です。開封禁の箱ですが、何か情報にすがりたい気持ちで紐解くのではないのでしょうか。中は空で煙は出ない、解答も無しだったと、私は想像します。「あの時の若さは、あの感情は、この箱の意味は？」と、突然と考え続ける内に、一氣に心身の衰えが現れ老人となる、そんな結末では、**もし過去に執着せず、今日から始まる毎日**を、大切に生きれば、時は自然に流れるのに。玉手箱には、もう一度、蓋をしてもいいわけですよ。

## 早くも年末年始のお知らせとお願いです

年末年始の休診期間は、**12月28日(木)～1月4日(木)**までです。この間も在宅患者さんには対応いたしますので、**ご安心下さい。**また、土曜日の外来患者さんは、予約できる日と時間数が不足する点、迷惑をおかけします。

←年	←月	2017/12/31							→月	→年
日	月	火	水	木	金	土	日	月	年	
26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	
31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	



自宅での人生を  
最期まで支援します

〒516-0805  
三重県伊勢市御園町高向 927  
電話 0596-20-8104  
ファクス 0596-20-8105  
メール [homecare@kr.tcp-ip.or.jp](mailto:homecare@kr.tcp-ip.or.jp)  
ホームページ <http://isezaitaku.com>

↑バックナンバーはここで閲覧可